

事業所名

放課後児童デイサービスセンターらいず

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		人間みな是同じ 明日を信じ限りなき前進をしよう 【私たちのかまえ】人間への愛情と信頼の上に立とう・子どもを見つめすやかに育てよう・内にひそむ可能性を引き出そう			
支援方針		わくわく、のびのび、ゆっくりと！ 今を楽しみ、未来を育む ・今この瞬間で体験できることを大切に、子ども達、職員、保護者が一緒になって笑顔になれる場所を目指す。 ・子ども達の成長、自信、そして未来の姿を保護者、職員が連携して一緒に育てていく。 ・保護者の思いを大切にしながら、子どもの声を聞き逃さない職員集団を目指す。			
営業時間		平日 9 時 0 分から 19 時 0 分まで 学校休業日 8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・体調管理：送迎の際に学校での様子を確認するとともに家庭での体調の把握を保護者と連携して進める。利用時には検温、手指消毒、手洗いをを行う。定期的に手洗い訓練を実施する。 ・生活習慣：園芸で育てた野菜を使ったクッキング療育を実施し、食への意識を広げる。着替え時には服の前後の認識など正確に着替えができるように鏡を見たり、服に印を入れるなど保護者と連携しながら支援する。 ・持ち物管理：自分の荷物の片付け、忘れ物への意識を高めるための視覚的な支援を行う。 ・スケジュール管理：活動内容を選択制にすることで利用時にどんな過ごし方をするか、職員と一緒に考えて決めて、自分のスケジュールを立てられるように支援する。			
	運動・感覚	・運動：ジャングルジム、トンネル掘り、鬼ごっこ等の公園遊びやスポーツ、ボール投げ、ダンスなどを通して体を動かす楽しさと体の使い方、バランス感覚を体感する機会を提供する。 ・感覚：スライム、粘土遊び、自然の素材を使ったアート制作や音楽療法などを通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるように遊びの中で体感する機会を提供する。 ・リラクゼーション：バランスボール遊びや静かな空間への移動によって気持ちをリフレッシュし、切り替えを促す機会を提供する。			
	認知・行動	・自立的思考：絵カードやタイマーなど視覚・聴覚等の感覚を十分に活用しながら必要な情報を収集して認知機能への発達を促す支援を行う。 活動前にプログラムを視覚的に提示したり、口頭で説明を行い選択肢を与えて、児童が自分で選んで行動する習慣を付ける。 ・行動：ルールや順番を守ることに意識を取り入れたごっこ遊び、集団遊びを提供し、その行動に対してフィードバックの機会を持ち、出来ている時には思いっきり称賛する意識を持って支援する。			
	言語コミュニケーション	・言語：絵本の読み聞かせやトークゲームなどを通じて語彙や表現力を高める支援を行う。 ・伝達：困った時にどうしたらいいかわからないときには、職員に相談できるように、声掛け雰囲気づくりや習慣をつける。 ・視覚的支援：言語での表現が難しい子どもには、写真、絵カードなどのツールを活用したり、ジェスチャー、表情、しぐさなどの非言語の方法も交えた支援を行う。			
	人間関係社会性	・自己受容：様々な遊びや人との付き合いの経験の中から、出来た自分を認め、出来なかった自分を許せることができるように、自分自身のコントロールができていくよう支援する。 ・他の児童との関わり：一人遊びから集団遊びへ徐々に他の児童を意識した行動を身に付けることができるように療育活動を活用して支援する。 ・ルールやマナー：事業所内外や社会、公共の場所でのルール、マナーについて、遊びや活動を通して学ぶ機会を提供する。			
家族支援		・学校の下校時間に合わせた個別の送迎の実施、預かりニーズへの対応 ・定期的な保護者面談を実施し、発達について、学校生活のアドバイス、友人との関わり方、進路相談など個別に話す機会を確保する。 ・保護者同士の悩みの共有やコミュニティ作りの場として、保護者会を定期的に開催する。 ・自治体や他団体が主催する家族向けの研修会の情報発信を行う。	移行支援	・利用児童の今後の生活、卒業後の進路などについて情報提供を行う。 ・屋外（地域の公園等）での活動時には、地域の方への挨拶や、他の児童と共に遊ぶことができるよう支援する。 ・当事業所卒業後の福祉サービス利用について、必要に応じて次のサービスへの情報提供などの引継ぎを行なう。	
地域支援・地域連携		・地域の清掃活動 ・児童が通う学校への訪問、授業見学、担任教師との面談などを実施し、児童の障がい特性や発達、関わり方についての助言や、支援内容や過ごし方を情報共有する。また必要に応じてケース会を開催し、関係機関で協力して利用児の解決に取り組む。	職員の質の向上	・事業所内での事例検討・ケース会議、各カテゴリー別の法人内研修への参加、発達支援、自閉症、パーソナルスペース、強度行動障害などに関する専門知識習得の為の研修に参加する。	
主な行事等		・個別の誕生日会 ・季節の行事（こどもの日、七夕、そうめん流し、夏祭り、ハロウィンパーティ、クリスマス、節分、卒業生への個別/グループイベント） ・防災訓練（火災、地震、不審者）			